MEC(メック)
ファーストステップガイド　第 6 版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全のために、本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞの他、同梱の安全ｶﾞｲﾄﾞおよび取扱説明書(CD)に従って、正しくご使用ください。
このﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞは、本製品専用に書かれたｵﾘｼﾞﾅﾙの説明書です。

⚠ 警告： 本装置の取扱いは、同梱の取扱説明書(CD)に従って行ってください。取扱説明書(CD)は常に確認できるよう本ｺﾝﾄﾛｰﾗが組込まれた装置の近傍に保管してください。
取扱説明書(CD)が必要な場合、ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

1. 構成品

番号	品 名		型 式	備 考
1	ｺﾝﾄﾛｰﾗ本体		型式銘板の見方、型式の見方参照	
	付属品			
2	電源ｹｰﾌﾞﾙ	AC100V 仕様	EST-ECCB-VCT-7AL2000	2m AMEC,PMEC AC100V 用
		AC200V 仕様	CB-APMEC-PW020-TM	2m PMEC AC100V～240V 用
3	PIO 用 10Pin ﾌﾟﾗｸﾞ		FMC1,5/10-ST-3,5 (ﾌｪｰﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ製)	適応電線ｻｲｽﾞ 0.2～1.5mm^2
4	PIO 用ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ		CB-APMEC-PIO020-NC	2m
5	MEC(ﾒｯｸ)ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄ用 USB ｹｰﾌﾞﾙ		CB-SEL-USB030	3m
6	EMG 用 2Pin ﾌﾟﾗｸﾞ		FMC1,5/2-ST-3,5 (ﾌｪｰﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ製)	適応電線ｻｲｽﾞ 0.2～1.5mm^2 出荷時は短絡
7	標準取付金具 2 枚		MEC-AT-H	取付けﾈｼﾞ 4 個含む
8	ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ			
9	取扱説明書(CD)			
10	安全ｶﾞｲﾄﾞ			

2. ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙ(別売)

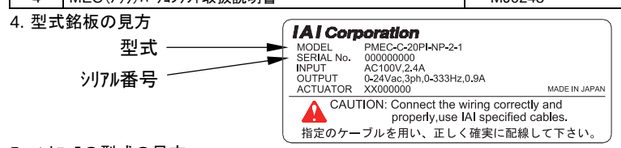
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの作成、教示などによるﾎﾟｼﾞｼｮﾝ設定、ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定などのｾｯﾄｱｯﾌﾟの操作に、ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽが必要です。いずれかをご用意ください。

番号	品 名	型 式	備 考
1	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ	CON-PT	
2	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ(ﾃﾞｯﾄﾞﾏﾝｽｲｯﾁ付き)	CON-PD	
3	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ (ﾃﾞｯﾄﾞﾏﾝｽｲｯﾁ+TP ｱﾀﾞﾌﾟﾀ(RCB-LB-TG)付き)	CON-PG	
4	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ	SEP-PT	
5	DIN ﾚｰﾙ取付金具	MEC-AT-D	取付けﾈｼﾞ 8 個含む

3. 取扱説明書(CD)に収録されている本製品関連の取扱説明書

番号	名 称	管理番号
1	MEC(ﾒｯｸ)取扱説明書	MJ0245
2	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ CON-PT/PD/PG	MJ0227
3	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ SEP-PT	MJ0217
4	MEC(ﾒｯｸ)ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄ取扱説明書	MJ0248

4. 型式銘板の見方



5. ｺﾝﾄﾛｰﾗの型式の見方

PMEC-C-20PI-NP-2-1

<ｼﾘｰｽﾞ>
P :RCP2/RCP3 用
A :RCA/RCA2/RCL 用
<ﾀｲﾌﾟ>
C :標準ﾀｲﾌﾟ
<ﾓｰﾀ種類>
[PMEC]
20P:20 角ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ対応
28P: 28 角ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ対応
28SP: 28 角ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ(RA3C 専用)対応
35P: 35 角ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ対応
42P: 42 角ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ対応
56P: 56 角ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ対応
[AMEC]
2:2W ﾓｰﾀ対応
5: 5W ﾓｰﾀ対応
10: 10W ﾓｰﾀ対応
20: 20W ﾓｰﾀ対応
20S: 20W(RCA2-SA4C/RCA-RA3□専用)ﾓｰﾀ対応
30: 30W ﾓｰﾀ対応
<ｴﾝｺｰﾀﾞ種類>
I:ｲﾝｸﾘﾒﾝﾀﾙﾀｲﾌﾟ
<I/O 種類>
NP:NPN 仕様(ｼﾝｸﾀｲﾌﾟ)(標準)
PN:PNP 仕様(ｿｰｽﾀｲﾌﾟ)
<I/O ｹｰﾌﾞﾙ長>
2:2m
3:3m(ｵﾌﾟｼｮﾝ)
5:5m(ｵﾌﾟｼｮﾝ)
<電源電圧>
1:単相 AC100V
2:単相 AC100～240V
(注)2 は、PMEC 限定仕様です。

基本仕様

特 徴
① ｱｸﾁｭｴｰﾀを動作させる信号は、ｴｱｼﾘﾝﾀﾞ(電磁弁)を動作させる信号と同じですので、現在お使いの PLC のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑをそのまま使用することが可能です。ｼﾝｸﾞﾙｿﾚﾉｲﾄﾞ/ﾀﾞﾌﾞﾙｿﾚﾉｲﾄﾞ方式の両方に対応可能です。
② 移動位置の設定等の入力は、MEC ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙから簡単に入力が可能です。

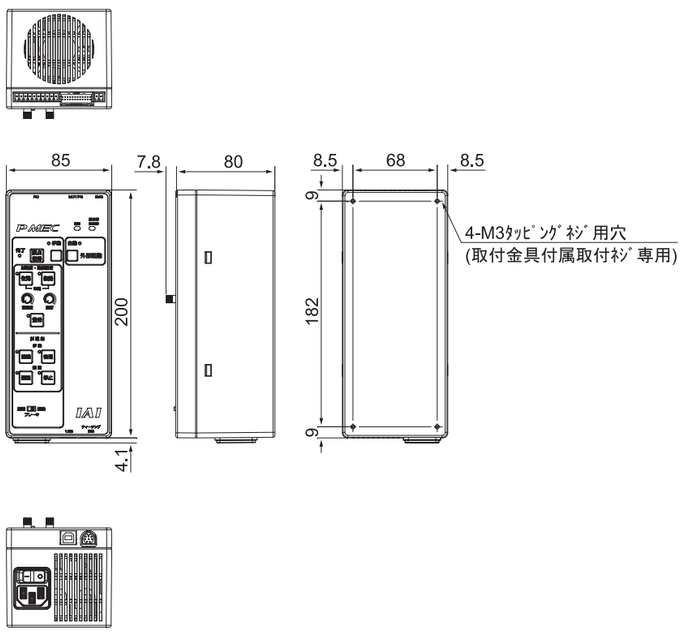
仕様一覧

仕様項目		AMEC	PMEC	
制御軸数		1 軸		
電源電圧		AC100V±10%	AC100V～115V±10%	AC100V～240V±10%
定格電流		2.4A	1.3A	0.67A(AC100V)/ 0.36A(AC200V)
突入電流		15A	30A	15A(AC100V)/ 30A(AC200V)
漏れ電流		0.5mA MAX.	0.5mA MAX.	0.4mA MAX.(AC100V)/ 0.75mA MAX.(AC200V)
発熱量		10W	11W	11W(AC100V)/ 11W(AC200V)
位置決め点数		2 または 3 点		
ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾒﾓﾘ		ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀ、ﾊﾟﾗﾒｰﾀを不揮発性ﾒﾓﾘへ保存(ｼﾘｱﾙ EEPROM) 書換回数約 10 万回		
PIO ｲﾝﾀﾌｪｲｽ		DC24V 入出力		
通信ﾎﾟｰﾄ		USB ｺﾈｸﾀ:MEC ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄ専用		
		ﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀ:ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ専用		
ｹｰﾌﾞﾙ長		ｱｸﾁｭｴｰﾀｹｰﾌﾞﾙ:20m 以下		
		I/O ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ:10m 以下		
耐電圧		AC1500V 1 分間		
絶縁抵抗		DC500V 10MΩ以上		
環境	使用周囲温度	0～40°C		
	使用周囲湿度	10～85%RH(結露無きこと)		
	使用周囲雰囲気	腐食性ｶﾞｽなき事		
	保存周囲温度	-25～65°C		
	保存周囲湿度	90%RH 以下(結露無きこと)		
	耐振性	XYZ 各方向 10～57Hz 片側幅 0.035mm(連続) 0.075mm(断続) 57～150Hz 4.9m/s^2(連続) 9.8m/s^2(断続)		
保護等級		IP20		
冷却方式		冷却ﾌｧﾝ内蔵		
重量		614g	500g	508g
外形寸法		85W×200H×80D (mm)		

⚠ 注 意
- ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀ、ﾊﾟﾗﾒｰﾀなどは、EEPROM に書き込まれます。書換回数の制限は約 10 万回です。ご注意ください。
書換中は、電源を切らないでください。

外形寸法図

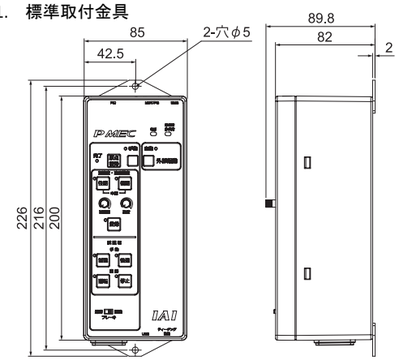
図は PMEC ですが、AMEC も同じです。



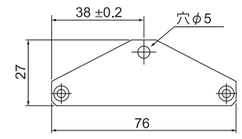
取付金具

図は PMEC ですが、AMEC も同じです。

1. 標準取付金具

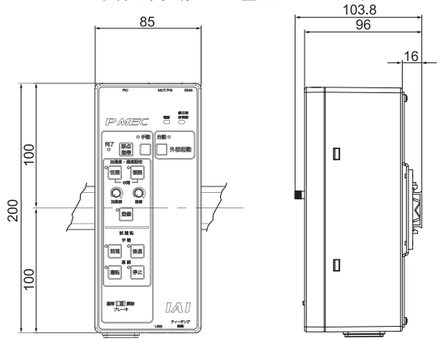


［取付金具］

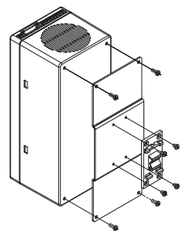


付属の取付ﾈｼﾞでｺﾝﾄﾛｰﾗの専用穴へ取付けてください。(上下各 1 枚、計 2 枚)

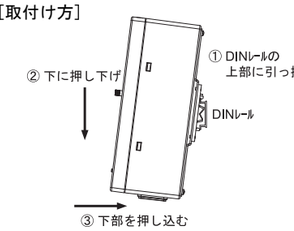
2. DIN ﾚｰﾙ取付金具 (ｵﾌﾟｼｮﾝ:型式 MEC-AT-D)



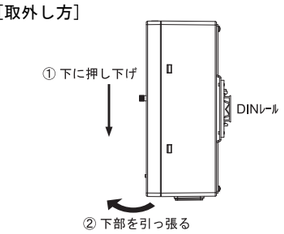
［組立図］



［取付け方］



［取外し方］



設置環境

使用環境は汚染度 2※1 または同等の環境で使用することができます。
※1 汚染度 2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある(IEC60664-1)

次のような場所は避けて設置してください。

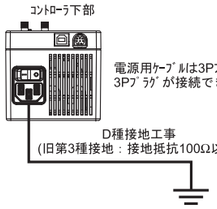
- 周囲温度が 0～40°Cの範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 10%RH 未満または 85%RH を越える場所
- 腐臭性ｶﾞｽ、可燃性ｶﾞｽのある場所
- じん埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所

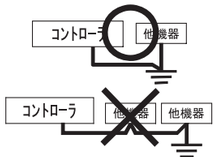
次のような場所で使用する際は、しゃへい対策を十分に行ってください。

- 静電気などによるﾉｲｽﾞが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

設置およびﾉｲｽﾞ対策

1. ﾉｲｽﾞ対策用接地



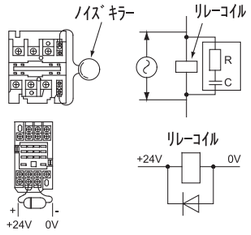


ｱｰｽ線は、他機器と共用したり、連結したりせずに、ｺﾝﾄﾛｰﾗ毎に、接地してください。

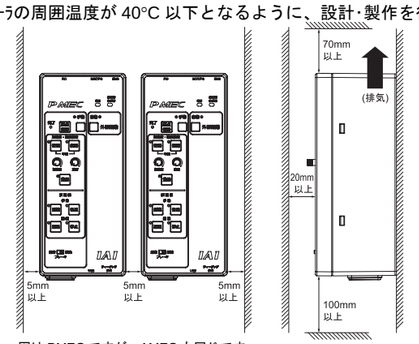
⚠ 注意：電源接続を端子台を使用して行う場合は、3Pﾌﾟﾗｸﾞを切断し、ｱｰｽ線を確実に接続してください。

2. 配線方法に関する諸注意
   信号線やｴﾝｺｰﾀﾞの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

3. ﾉｲｽﾞ発生源およびﾉｲｽﾞ防止
   同一電源路および同一装置内の電源機器には、ﾉｲｽﾞ防止対策を行ってください。
   ﾉｲｽﾞ発生源の対策例を示します。
   ① ACｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
   [処置]ｺｲﾙと並列にﾉｲｽﾞｷﾗｰを取付けます。
   ② DCｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
   [処置]ｺｲﾙと平行にﾀﾞｲｵｰﾄﾞを取付けます。
   DCﾘﾚｰは、ﾀﾞｲｵｰﾄﾞ内蔵型をご使用ください。



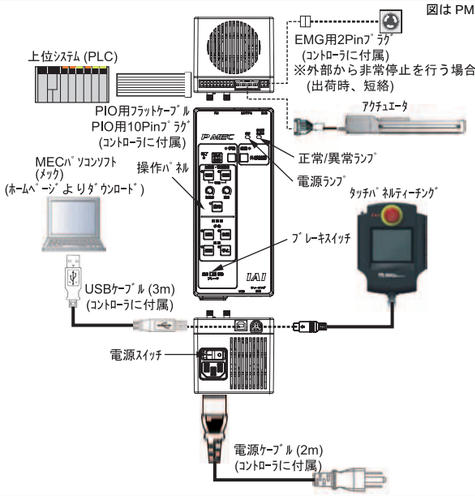
4. 防水ﾀｲﾌﾟはありません。(IP20)
5. 冷却ﾌｧﾝを搭載していますので空気の排気口、吸気口をふさがないようにしてください。
   冷却ﾌｧﾝの排気口、吸気口から異物が入らないようにしてください。
6. 操作ﾊﾟﾈﾙ部は PET 材のｼｰﾄｽｲｯﾁを使用しており傷が付きやすいので、ご注意ください。
7. AC ｹｰﾌﾞﾙが抜けないようにｹｰﾌﾞﾙの固定をしてください。
8. 放熱及び取付けについて
   制御箱は、ｺﾝﾄﾛｰﾗの周囲温度が 40°C 以下となるように、設計･製作を行ってください。



図は PMEC ですが、AMEC も同じです。

配線図

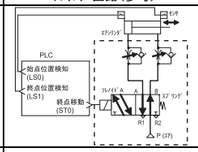
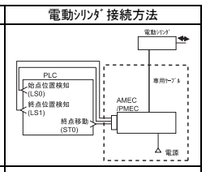
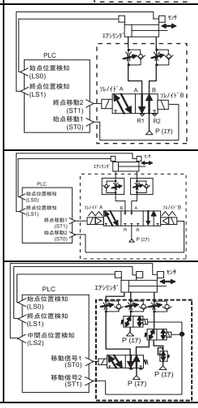
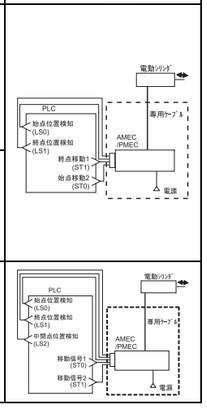
図は PMEC ですが、AMEC も同じです。



⚠ ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞと MEC ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄの両方を同時に接続しないでください。故障や誤作動の原因になります。

動作ﾊﾟﾀｰﾝと PIO 信号

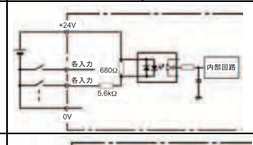
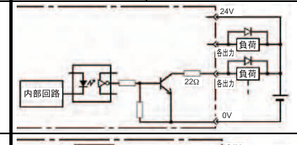
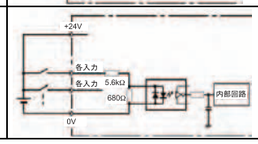
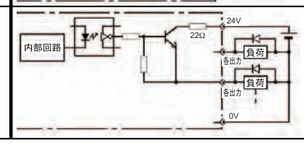
1. 動作ﾊﾟﾀｰﾝ
   PMEC、AMEC ｺﾝﾄﾛｰﾗは、2 種類の動作ﾊﾟﾀｰﾝを搭載しています。
   以下に各ﾊﾟﾀｰﾝによる運転仕様の概要を示します。

動作ﾊﾟﾀｰﾝ		内容	ｴｱｼﾘﾝﾀﾞ回路(参考)	電動ｼﾘﾝﾀﾞ接続方法
2 点停止 (2 点位置決め)	1 入力 2 点間移動 [ｼﾝｸﾞﾙｿﾚﾉｲﾄﾞ方式]	ｴｱｼﾘﾝﾀﾞと同じ制御で 2 点間の移動を行うことができます。 終点、始点の位置設定が可能です。 移動時の速度指定、加減速度の指定が可能です。 押付け動作が可能です。 ST0 の ON で終点へ移動、OFF で始点へ戻ります。		
3 点停止 (3 点位置決め)	2 入力 2 点間移動 [ﾀﾞﾌﾞﾙｿﾚﾉｲﾄﾞ方式]	ｴｱｼﾘﾝﾀﾞと同じ制御で 2 点間の移動を行うことができます。 終点、始点の位置設定が可能です。 中間点の位置設定を行い、中間点への位置決めも行うことができます。 移動時の速度指定、加減速度の指定が可能です。 押付け動作が可能です。 ST1 の ON で終点へ移動、ST0 の ON で始点へ移動します。 [中間移動方式 両方 ON] ST0、ST1 を両方 ON すると中間点に位置決め停止を行います。 ST0、ST1 を両方 OFF すると移動途中で停止します。 [中間移動方式 両方 OFF] ST0、ST1 を両方 OFF すると中間点に位置決め停止を行います。 ST0、ST1 を両方 ON すると移動途中で停止します。		
	2 入力 3 点間移動 [3 点位置決め]			

2. PIO 信号の詳細

信号種別	信号名	信号内容	機能		
			2 点停止(2 点位置決め)	3 点停止(3 点位置決め)	
			1 入力 2 点間移動 [ｼﾝｸﾞﾙｿﾚﾉｲﾄﾞ方式]	2 入力 2 点間移動 [ﾀﾞﾌﾞﾙｿﾚﾉｲﾄﾞ方式]	2 入力 3 点間移動 [3 点位置決め]
PIO 電源	24V	I/O 電源+	入出力回路用電源ｺﾓﾝです。DC24V+側を接続します。		
	0V	I/O 電源-	入出力回路用電源ｺﾓﾝです。DC24V−側を接続します。		
入力	ST0	移動信号 1	ON ﾚﾍﾞﾙを検出すると終点の位置に位置決めします。 OFF ﾚﾍﾞﾙを検出すると始点の位置に位置決めします。	ON ﾚﾍﾞﾙを検出すると対応する位置へ位置決めします。	ON ﾚﾍﾞﾙを検出すると対応する位置へ位置決めします。
	ST1	移動信号 2		[中間移動方式 両方 ON] ST0:OFF、ST1:OFF で移動途中停止 ⚠注意 ST0:ON、ST1:ON は中間点への位置決めとなります。	[中間移動方式 両方 ON] ST0:ON、ST1:ON で中間点移動 ST0:OFF、ST1:OFF で移動途中停止 [中間移動方式 両方 OFF] ST0:OFF、ST1:OFF で中間点移動 ST0:ON、ST1:ON で移動途中停止
	RES	ｱﾗｰﾑﾘｾｯﾄ	OFF→ON への立ち上がりｴｯｼﾞを検出すると、現在発生しているｱﾗｰﾑをﾘｾｯﾄします。 ※ｱﾗｰﾑの程度によりｱﾗｰﾑﾘｾｯﾄできないこともあります。[詳細は取扱説明書参照]		
出力	押付け機能 使用しない	LS0	始点位置検知	ｴｱｼﾘﾝﾀﾞのｾﾝｻと同じ動作をします。 現在位置が、それぞれの位置検知出力の位置決め幅以内にいる場合に ON します。	
		LS1	終点位置検知		
		LS2	中間点位置検知		
	押付け機能 使用する	PE0	始点位置決め完了	押付けまたは位置決めが完了したときに ON します。 (空振りの場合も ON します) 他の位置への移動信号で OFF します。	
		PE1	終点位置決め完了		
		PE2	中間点位置決め完了		
	HEND		原点復帰完了	原点復帰動作が完了すると ON します。3 点停止(3 点位置決め)の動作ﾊﾟﾀｰﾝを選択した場合にはこの信号はありません。	
	*ALM		ｱﾗｰﾑ出力信号	ｺﾝﾄﾛｰﾗが正常状態で ON、ｱﾗｰﾑ状態で OFF になります。	

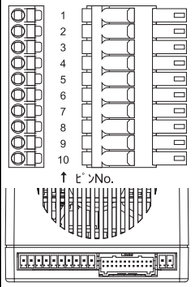
3. 入出力回路部

	入力部		出力部	
仕様	入力電圧	DC24V±10%	負荷電圧	DC24V
	入力電流	4mA 1 回路	最大負荷電流	50mA/1 点
	ON/OFF 電圧	ON 電圧 DC18V 以上 OFF 電圧 DC6V 以下	漏れ電流	MAX.0.1mA/1 点
NPN				
PNP				

4. PIO(入出力信号)ｺﾈｸﾀ

動作ﾊﾟﾀｰﾝ			2 点停止 (2 点位置決め)	3 点停止 (3 点位置決め)
機能			･2 点間移動 ･押付け移動 ･停止動作追加と選択 ･状態確認	･2 点間/3 点間移動 ･押付け動作 ･停止動作追加と選択 ･状態確認
ﾋﾟﾝ No.	電線色	信号種別	信号名	信号名
1	茶	PIO 電源	24V	24V
2	赤		0V	0V
3	橙	入力	ST0 (ｿﾚﾉｲﾄﾞA:始点/終点移動)※1	ST0 (ｿﾚﾉｲﾄﾞA:移動信号 1)
4	黄		−	ST1 (ｿﾚﾉｲﾄﾞB:移動信号 2)
5	緑		RES(ｱﾗｰﾑﾘｾｯﾄ)	RES(ｱﾗｰﾑﾘｾｯﾄ)
6	青		−	−
7	紫	出力	LS0(始点位置検知)/ PE0(始点位置決め完了)※2	LS0(始点位置検知)/ PE0(始点位置決め完了)※2
8	灰		LS1(終点位置検知)/ PE1(終点位置決め完了)※2	LS1(終点位置検知)/ PE1(終点位置決め完了)※2
9	白		HEND(原点復帰完了)	LS2(中間点位置検知)/ PE2(中間点位置決め完了)※2
10	黒		*ALM (ｱﾗｰﾑ)※3	*ALM (ｱﾗｰﾑ)※3

【PIO 用 10Pinﾌﾟﾗｸﾞ】
FMC1,5/10-ST-3,5
(ﾌｪﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ製)



※1：ST0 は、ON で終点移動、OFF で始点移動します。
※2：出力信号の LS0〜2/PE0〜2 は、初期設定で押付け機能を使用するにした場合 PE0〜2、使用しない場合 LS0〜2 となります。
※3：*ALM は正常時 ON 信号で、異常時に OFF します。

展開接続図(例)

ｱｸﾁｭｴｰﾀをｼｽﾃﾑ側(本ｺﾝﾄﾛｰﾗに組込まれる装置)の非常停止によって停止する場合の回路例です。
ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞの非常停止ｽｲｯﾁは、接続したｺﾝﾄﾛｰﾗだけに有効で、ｼｽﾃﾑ側を停止することはできません。

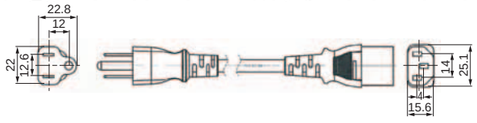
1. NPN 接続

2. PNP 接続

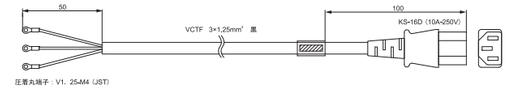
※1 各ｺﾝﾄﾛｰﾗには非常停止ﾘﾚｰ(CR)の接点を接続します。CR の接点は、DC24V、100mA 以上を使用してください。
安全ｶﾃｺﾞﾘの対応をしなければならない場合には、電源を切るなどの適切な処置を行ってください。

ｹｰﾌﾞﾙ図

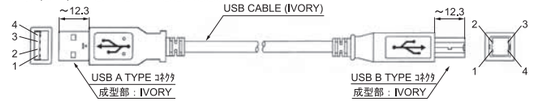
(1) 電源ｹｰﾌﾞﾙ(2m)
①AC100V 仕様：EST-ECCB-VCT-7AL2000(ﾒｰｶ：ECHO ELECTRIC CO.,LTD)



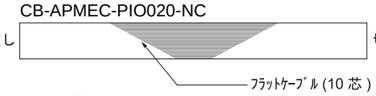
②AC200V 仕様：CB-APMEC-PW020-TM



(2) USB ｹｰﾌﾞﾙ(3m) CB-SEL-USB030



(3) PIO ｹｰﾌﾞﾙ(2m) CB-APMEC-PIO020-NC

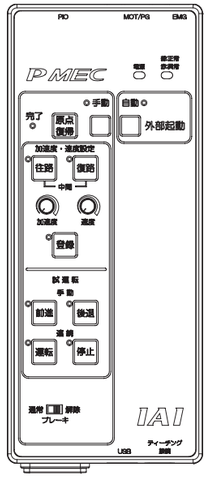


※片側は、電線色を決めて付属の PIO ｺﾈｸﾀ FMC1,5/10-ST-3,5(ﾌｪﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ製)に接続してください。

運転

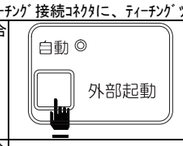
図は PMEC ですが、AMEC も同じです。

1. 操作ﾊﾟﾈﾙの機能



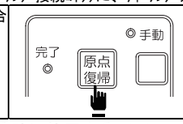
1.1 ﾓｰﾄﾞ選択（自動⇔手動）に使用するｽｲｯﾁ

USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。

自動ﾓｰﾄﾞにする場合 （手動→自動）		自動ﾎﾞﾀﾝを 1 秒以上押し続けると、自動ﾓｰﾄﾞに切り替わります。 切り替わるとﾋﾞｰと音が鳴り自動ﾗﾝﾌﾟが点灯します。
手動ﾓｰﾄﾞにする場合 （自動→手動）		手動ﾎﾞﾀﾝを 1 秒以上押し続けると、手動ﾓｰﾄﾞに切り替わります。 切り替わるとﾋﾞｰと音が鳴り手動ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

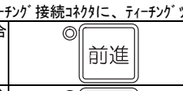
1.2 原点復帰に使用するｽｲｯﾁ

USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。

原点復帰をする場合 （手動ﾓｰﾄﾞで有効）		原点復帰ﾎﾞﾀﾝを押します。 原点復帰中は完了ﾗﾝﾌﾟが点滅し、原点復帰が完了すると完了ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

1.3 手動運転する時に使用するｽｲｯﾁ

USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。

手動で前進する場合 （手動ﾓｰﾄﾞで有効）		ﾎﾞﾀﾝを押している間、前進します。ﾎﾞﾀﾝを離すと停止します。 ﾗﾝﾌﾟは前進中で点滅、終点（中間点）到着で点灯します。
手動で後退する場合 （手動ﾓｰﾄﾞで有効）		ﾎﾞﾀﾝを押している間、後退します。ﾎﾞﾀﾝを離すと停止します。 ﾗﾝﾌﾟは後退中で点滅、始点到着で点灯します。

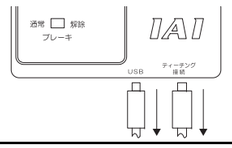
1.4 ﾌﾞﾚｰｷ解除に使用するｽｲｯﾁ

ﾌﾞﾚｰｷ付ｱｸﾁｭｴｰﾀのﾌﾞﾚｰｷ強制解除ｽｲｯﾁです。
USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。

ﾌﾞﾚｰｷを解除する場合		ｽｲｯﾁを解除側にすることによりﾌﾞﾚｰｷが強制解除します。 ﾜｰｸの取付け、ﾀﾞｲﾚｸﾄﾃｨｰﾁなどでｱｸﾁｭｴｰﾀを動かすとき、ﾌﾞﾚｰｷ解除が必要な場合は本操作を行なってください。 ⚠● 垂直設置している場合は自重で落下して手を挟んだり、ﾜｰｸを損傷しないようにしてください。 ● 操作後、必ず通常側に戻してください。

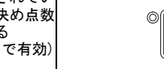
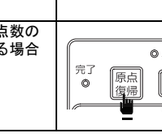
⚠ 注 意

ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ または、USB ｹｰﾌﾞﾙを接続していると、操作ﾊﾟﾈﾙの操作ができなくなります。
操作をする場合は、ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ および USB ｹｰﾌﾞﾙを外してください。



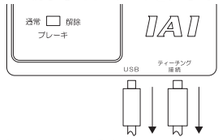
1.5 位置決め点数の変更に使用するｽｲｯﾁ

位置決め点数（2 点停止、3 点停止）を設定することができます。
USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。
（注）ﾊﾟﾈﾙﾎﾞｰﾄﾞｱﾌﾟﾘ部のｿﾌﾄﾊﾞｰｼﾞｮﾝが「Ver.0002」以降の製品から有効です。

現在設定されている、位置決め点数を確認する （教示ﾓｰﾄﾞで有効）		運転ﾎﾞﾀﾝを押している間だけ下記のﾗﾝﾌﾟが点滅し、現在設定されている位置決め点数が表示されます。 2 点停止:自動ﾗﾝﾌﾟ+手動ﾗﾝﾌﾟ ﾋﾞﾋﾞｯと 2 回音が鳴ります。 3 点停止:自動ﾗﾝﾌﾟ+手動ﾗﾝﾌﾟ+完了ﾗﾝﾌﾟ ﾋﾞﾋﾞﾋﾞｯと音が 3 回鳴ります。
位置決め点数の変更をする場合		原点復帰ﾎﾞﾀﾝ、手動ﾎﾞﾀﾝと自動ﾎﾞﾀﾝを同時に押し、電源を投入します。 ﾌﾞｻﾞｰが 2 秒間鳴った後、ﾎﾞﾀﾝから手を離してください。 2 点停止が設定されている場合 → 3 点停止に変更されます。 3 点停止が設定されている場合 → 2 点停止に変更されます。

⚠ 注 意

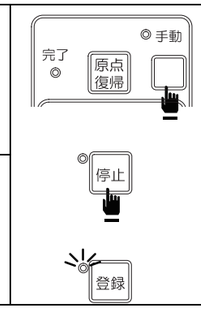
（1）ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ または、USB ｹｰﾌﾞﾙを接続していると、操作ﾊﾟﾈﾙの操作ができなくなります。
操作をする場合は、ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ および USB ｹｰﾌﾞﾙを外してください。



（2）位置の教示後、位置決め点数の変更を行った場合には、教示をし直してください。
意図しない位置へ移動することがあり危険です。

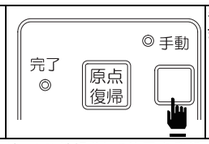
1.6 位置教示に使用するｽｲｯﾁ

位置教示ﾓｰﾄﾞを選択するとﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙを使用しなくてもｱｸﾁｭｴｰﾀを動かして位置（往路、復路、中間）を登録することができます。
位置教示には 2 種類の方法があります。
（1）ﾀﾞｲﾚｸﾄﾃｨｰﾁ
（2）ｼﾞｮｸﾞﾃｨｰﾁ
手動ﾓｰﾄﾞから位置教示ﾓｰﾄﾞへの切替えは、以下の操作によって行います。
原点復帰が完了していない場合、または USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。
（注）ﾊﾟﾈﾙﾎﾞｰﾄﾞｱﾌﾟﾘ部のｿﾌﾄﾊﾞｰｼﾞｮﾝが「Ver.0002」以降の製品から有効です。

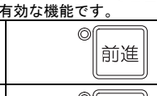
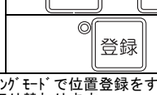
位置教示ﾓｰﾄﾞにする場合 （手動→教示）		手動ﾎﾞﾀﾝと停止ﾎﾞﾀﾝを同時に押すと位置教示ﾓｰﾄﾞに切り替わります。 切り替わると登録ﾗﾝﾌﾟが点滅します。 再度、手動ﾎﾞﾀﾝと停止ﾎﾞﾀﾝを同時に押すと手動ﾓｰﾄﾞに切り替わります。 切り替わると登録ﾗﾝﾌﾟが消灯します。
位置教示ﾓｰﾄﾞをｷｬﾝｾﾙする場合 （教示→手動）		

（1）ﾀﾞｲﾚｸﾄﾃｨｰﾁで位置を登録する場合
教示ﾓｰﾄﾞ中、有効な機能です。

ｻｰﾎﾞ OFF へ切り替える場合		手動ﾎﾞﾀﾝを押すとｻｰﾎﾞ OFF します。 この状態で、ｱｸﾁｭｴｰﾀは手で動かせますので、登録したい位置に手で移動します。
ﾌﾞﾚｰｷを解除する場合		ｽｲｯﾁを解除側にすることによりﾌﾞﾚｰｷが強制解除します。 ⚠● 垂直設置している場合は自重で落下して手を挟んだり、ﾜｰｸを損傷しないようにしてください。 ● 操作後、必ず通常側に戻してください。
往路（終点）の位置を登録する場合		往路（終点）ﾎﾞﾀﾝを押して選択します。切り替わると押したﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。
復路（始点）の位置を登録する場合		復路（始点）ﾎﾞﾀﾝを押して選択します。切り替わると押したﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。
中間の位置を登録する場合		復路、往路ﾎﾞﾀﾝを同時に押します。切り替わると両方のﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。 中間の登録は、2 点停止中は登録できません。

ｻｰﾎﾞ ON へ切り替える場合		もう一度手動ﾎﾞﾀﾝを押すとｻｰﾎﾞ ON し、運転が可能となります。

（2）ｼﾞｮｸﾞﾃｨｰﾁ（ｼﾞｮｸﾞ・ｲﾝﾁﾝｸﾞ操作）で位置を登録する場合
教示ﾓｰﾄﾞ中、有効な機能です。

手動で前進する場合		ｱｸﾁｭｴｰﾀを前進し、登録したい位置に移動します。 前進ﾎﾞﾀﾝを押すと前進方向にｲﾝﾁﾝｸﾞ動作(注1)をします。押し続けるとｼﾞｮｸﾞ動作(注1)となります。さらに押し続けるとｼﾞｮｸﾞ動作(注1)は少しずつ速くなります。
手動で後退する場合		ｱｸﾁｭｴｰﾀを後退し、登録したい位置に移動します。 後退ﾎﾞﾀﾝを押すと後退方向にｲﾝﾁﾝｸﾞ動作(注1)をします。押し続けるとｼﾞｮｸﾞ動作(注1)となります。さらに押し続けるとｼﾞｮｸﾞ動作(注1)は少しずつ速くなります。
往路（終点）の位置を登録する場合		往路（終点）ﾎﾞﾀﾝを押して選択します。切り替わると押したﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。
復路（始点）の位置を登録する場合		復路（始点）ﾎﾞﾀﾝを押して選択します。切り替わると押したﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。
中間の位置を登録する場合		往路、復路ﾎﾞﾀﾝを同時に押します。切り替わると両方のﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。 中間の登録は、2 点停止中は登録できません。

（注 1）ｼﾞｮｸﾞ・ｲﾝﾁﾝｸﾞﾓｰﾄﾞで位置登録をする場合、前進または後退ﾎﾞﾀﾝをそれぞれ押し続けると、次のように動作が切り替わります。

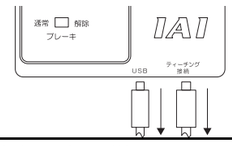
① ｲﾝﾁﾝｸﾞ 移動距離 ：0.5mm
↓（1.6 秒経過後）
② ｼﾞｮｸﾞ 速度 ：1mm/s
↓（1 秒経過後）
③ ｼﾞｮｸﾞ 速度 ：10mm/s
↓（1 秒経過後）
④ ｼﾞｮｸﾞ 速度 ：30mm/s
↓（1 秒経過後）
⑤ ｼﾞｮｸﾞ 速度 ：50mm/s
↓（1 秒経過後）
⑥ ｼﾞｮｸﾞ 速度 ：100mm/s

ｼﾞｮｸﾞ・ｲﾝﾁﾝｸﾞ中にﾎﾞﾀﾝから手を離すと、再び①からの動作になります。

⚠ 注 意

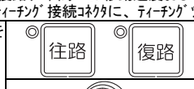
ｼﾞｮｸﾞﾎﾞﾀﾝを押し続けると速度が上昇して行きます。したがって、目的の位置に近づいたら一度押しﾎﾞﾀﾝから手を離し、細かな操作で位置決めを行ってください。ぶつける危険があります。

次の場合は、位置教示機能選択は無効です。
（1）原点復帰が完了状態にない。
原点復帰動作をしてから操作を行なってください。
（2）ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ または、USB ｹｰﾌﾞﾙを接続していると、操作ﾊﾟﾈﾙの操作ができなくなります。
操作をする場合は、ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ および USB ｹｰﾌﾞﾙを外してください。



1.7 加減速度・速度設定に使用するｽｲｯﾁおよびﾎﾞﾘｭｰﾑ

ｱｸﾁｭｴｰﾀの往路、復路、中間への移動速度および加減速度を設定することができます。
USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。

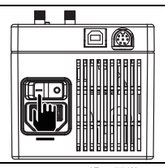
加速度、減速度を登録する場合 （手動ﾓｰﾄﾞで有効）		往路（終点）または復路（始点）ﾎﾞﾀﾝを押して選択します。中間点は往路と復路ﾎﾞﾀﾝを同時に押します。切り替わると押したﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		加速度ﾂﾏﾐを回して好みの位置に合わせます。 （設定範囲 1~100%）
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。 （速度と合わせて登録されます）
速度を登録する場合 （手動ﾓｰﾄﾞで有効）		往路（終点）または復路（始点）ﾎﾞﾀﾝを押して選択します。中間点は往路と復路ﾎﾞﾀﾝを同時に押します。切り替わると押したﾎﾞﾀﾝのﾗﾝﾌﾟが点灯します。
		速度ﾂﾏﾐを回して好みの位置に合わせます。 （設定範囲 1~100%）
		登録ﾎﾞﾀﾝを押します。登録されるとﾋﾞｰと音が鳴りﾗﾝﾌﾟが点灯します。 （加速度と合わせて登録されます）

1.8 試運転に使用するｽｲｯﾁ

USB ｺﾈｸﾀまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞ接続ｺﾈｸﾀに、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙが接続されていると以下の操作はできません。

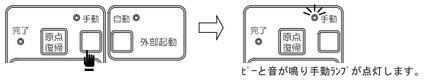
連続運転する場合 （自動ﾓｰﾄﾞで有効）	運転	ﾎﾞﾀﾝを押すと連続運転を開始します。 2 点位置決め時は終点→始点→終点 の順番で連続運転を行います。 3 点位置決め時は中間点→終点→始点→中間点 の順番で連続運転を行います。 ﾗﾝﾌﾟは連続運転中、点滅します。
連続運転を停止する場合 （自動ﾓｰﾄﾞで有効）	停止	ﾎﾞﾀﾝを押すと運転を停止します。 停止するとﾗﾝﾌﾟが点灯します。

2. 操作ﾊﾟﾈﾙによる運転

電源を入れる		 一の方向に倒します。
		電源ﾗﾝﾌﾟと正常/異常ﾗﾝﾌﾟが緑点灯します。
異常が発生したら		異常が発生すると正常/異常ﾗﾝﾌﾟが赤く点灯します。MEC ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄかﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞでｱﾗｰﾑｺｰﾄﾞを確認して対処してください。 [取扱説明書 2.7 ｱﾗｰﾑ参照]

●ﾓｰﾄﾞ選択（自動→手動）をする。

手動ﾓｰﾄﾞに切り替えます。
手動ﾎﾞﾀﾝを 1 秒以上押します。



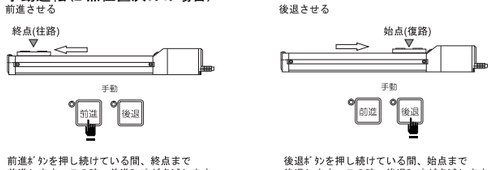
（注）ﾊﾟｿｺﾝまたはﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞが接続されていないことを確認してください。

●原点復帰をする。

原点復帰をさせます。

●手動運転をする。
完了ﾗﾝﾌﾟが点灯し、原点復帰が完了していることを確認してください。
完了ﾗﾝﾌﾟが消灯しており、原点復帰が完了していない場合は、原点復帰をしてください。

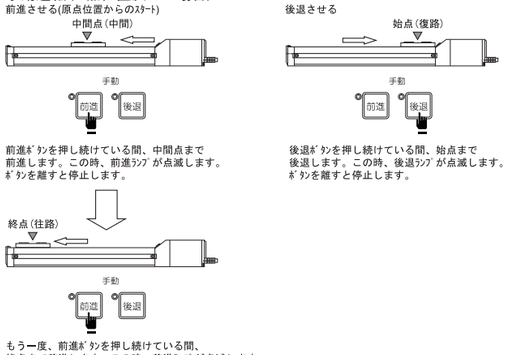
手動運転（2 点位置決めの場合）



前進ﾎﾞﾀﾝを押し続けている間、終点まで
前進します。この時、前進ﾗﾝﾌﾟが点滅します。
ﾎﾞﾀﾝを離すと停止します。

後退ﾎﾞﾀﾝを押し続けている間、始点まで
後退します。この時、後退ﾗﾝﾌﾟが点滅します。
ﾎﾞﾀﾝを離すと停止します。

手動運転（3 点位置決めの場合）



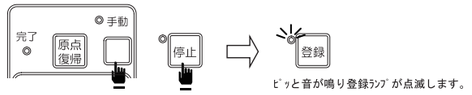
前進ﾎﾞﾀﾝを押し続けている間、中間点まで
前進します。この時、前進ﾗﾝﾌﾟが点滅します。
ﾎﾞﾀﾝを離すと停止します。

後退ﾎﾞﾀﾝを押し続けている間、始点まで
後退します。この時、後退ﾗﾝﾌﾟが点滅します。
ﾎﾞﾀﾝを離すと停止します。

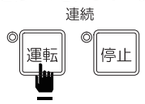
もう一度、前進ﾎﾞﾀﾝを押し続けている間、
終点まで前進します。この時、前進ﾗﾝﾌﾟが点滅します。
ﾎﾞﾀﾝを離すと停止します。

●現在の位置決め点数を確認する。

① 位置教示ﾓｰﾄﾞに切り替えます。
手動ﾎﾞﾀﾝと停止ﾎﾞﾀﾝを押します。



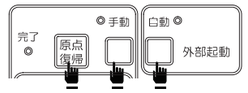
② 運転ﾎﾞﾀﾝを押している間だけ下記のﾗﾝﾌﾟが点滅し、現在設定されている位置決め点数が表示されます。



2 点停止：自動ﾗﾝﾌﾟ+手動ﾗﾝﾌﾟ
ﾋﾟﾋﾟｯと 2 回音が鳴ります。
3 点停止：自動ﾗﾝﾌﾟ+手動ﾗﾝﾌﾟ+完了ﾗﾝﾌﾟ
ﾋﾟﾋﾟﾋﾟｯと音が 3 回鳴ります。

●位置決め点数を変更する。

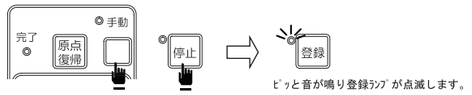
原点復帰ﾎﾞﾀﾝ、手動ﾎﾞﾀﾝと自動ﾎﾞﾀﾝを同時に押し、電源を投入します。
ﾌﾞｻﾞｰが 2 秒間鳴った後、ﾎﾞﾀﾝから手を離してください。



2 点停止が設定されている場合
→ 3 点停止に変更されます。
3 点停止が設定されている場合
→ 2 点停止に変更されます。

●位置を登録する。
完了ﾗﾝﾌﾟが点灯し、原点復帰が完了していることを確認してください。
完了ﾗﾝﾌﾟが消灯しており、原点復帰が完了していない場合は、原点復帰をしてください。
(1)ﾀﾞｲﾚｸﾄﾃｨｰﾁで位置を登録する場合

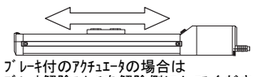
① 位置教示ﾓｰﾄﾞに切り替えます。
手動ﾎﾞﾀﾝと停止ﾎﾞﾀﾝを押します。



② 手動ﾎﾞﾀﾝを押しｻｰﾎﾞ OFF します。

この状態で、ｱｸﾁｭｴｰﾀは手で動かせます。

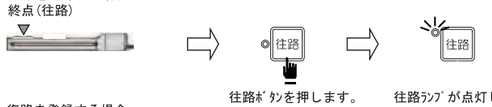
③ 手でｱｸﾁｭｴｰﾀを動かしﾎﾟｼﾞｼｮﾝ登録したい任意の位置に移動します。



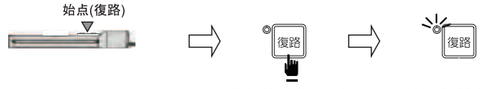
ﾌﾞﾚｰｷ付のｱｸﾁｭｴｰﾀの場合は
ﾌﾞﾚｰｷ解除ｽｲｯﾁを解除側にしてください。

⚠
- 垂直設置している場合は自重で落下して手を挟んだり、ﾜｰｸを損傷しないようにしてください。
- 操作後、必ず通常側に戻してください。

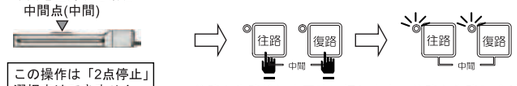
④ 往路を登録する場合
終点（往路）



復路を登録する場合
始点(復路)



中間を登録する場合
中間点(中間)



この操作は「2点停止」
選択中はできません。

往路と復路ﾎﾞﾀﾝを同時に押します。往路と復路ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

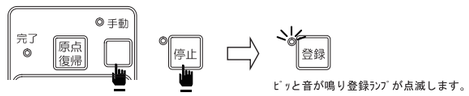
⑤ 位置を登録します。

登録ﾎﾞﾀﾝを押します。　登録が完了するとﾋﾟｰと音が鳴り登録ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

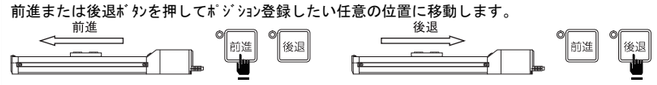
⑥ 手動ﾎﾞﾀﾝを押しｻｰﾎﾞ ON します。

(2)ｼﾞｮｸﾞﾃｨｰﾁ（ｼﾞｮｸﾞ・ｲﾝﾁﾝｸﾞ操作）で位置を登録する場合

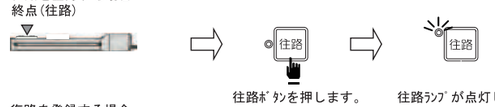
① 位置教示ﾓｰﾄﾞに切り替えます。
手動ﾎﾞﾀﾝと停止ﾎﾞﾀﾝを押します。



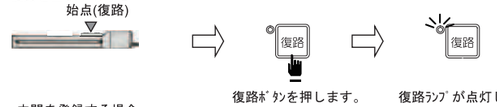
② 前進または後退ﾎﾞﾀﾝを押してﾎﾟｼﾞｼｮﾝ登録したい任意の位置に移動します。



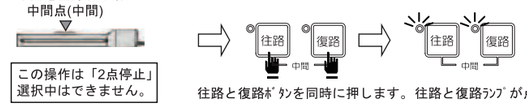
③ 往路を登録する場合
終点（往路）



復路を登録する場合
始点(復路)



中間を登録する場合
中間点(中間)



この操作は「2点停止」
選択中はできません。

往路と復路ﾎﾞﾀﾝを同時に押します。往路と復路ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

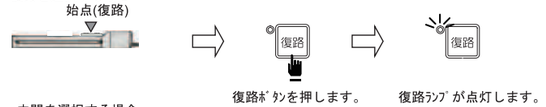
④ 位置を登録します。

登録ﾎﾞﾀﾝを押します。　登録が完了するとﾋﾟｰと音が鳴り登録ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

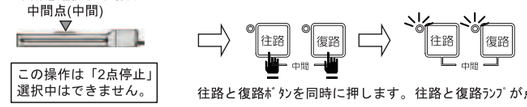
●加速度、速度を登録する。
完了ﾗﾝﾌﾟが点灯し、原点復帰が完了していることを確認してください。
完了ﾗﾝﾌﾟが消灯しており、原点復帰が完了していない場合は、原点復帰をしてください。

① 往路、復路、中間を選択します。
往路を選択する場合
終点(往路)

復路を選択する場合
始点(復路)



中間を選択する場合
中間点(中間)



この操作は「2点停止」
選択中はできません。

往路と復路ﾎﾞﾀﾝを同時に押します。往路と復路ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

② 加速度、速度を設定します。

ﾂﾏﾐを回して調整します。

加速度ﾂﾏﾐ： 右に回すと急に動く
左に回すと緩やかに動く

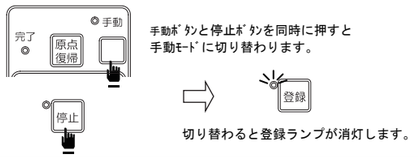
速度ﾂﾏﾐ： 右に回すと速く動く
左に回すと遅く動く

③ 登録します。

登録ﾎﾞﾀﾝを押します。　登録が完了するとﾋﾟｰと音が鳴り登録ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

●試運転をする。

位置教示ﾓｰﾄﾞの場合は、手動ﾓｰﾄﾞに切り替えます。
（手動ﾓｰﾄﾞの場合は、この操作は不要です。）



手動ﾎﾞﾀﾝと停止ﾎﾞﾀﾝを同時に押すと
手動ﾓｰﾄﾞに切り替わります。

切り替わると登録ランプが消灯します。

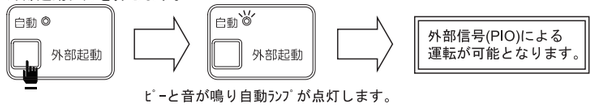
連続運転

運転ﾎﾞﾀﾝを押すと連続運転を開始します。
運転中は運転ﾗﾝﾌﾟが点滅します。

停止ﾎﾞﾀﾝを押すと連続運転を停止します。

●自動運転にする。

外部起動ﾎﾞﾀﾝを押します。



ﾋﾟｰと音が鳴り自動ﾗﾝﾌﾟが点灯します。

初期設定と停止位置の設定

位置決めの停止位置（始点、終点、中間点）の設定は、ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙ（MEC ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄまたはﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ）を接続して行います。

ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙを接続すると、操作ﾊﾟﾈﾙで設定した速度、加減速度の他、位置決めの停止位置や押付けなどの設定を行うことができます。

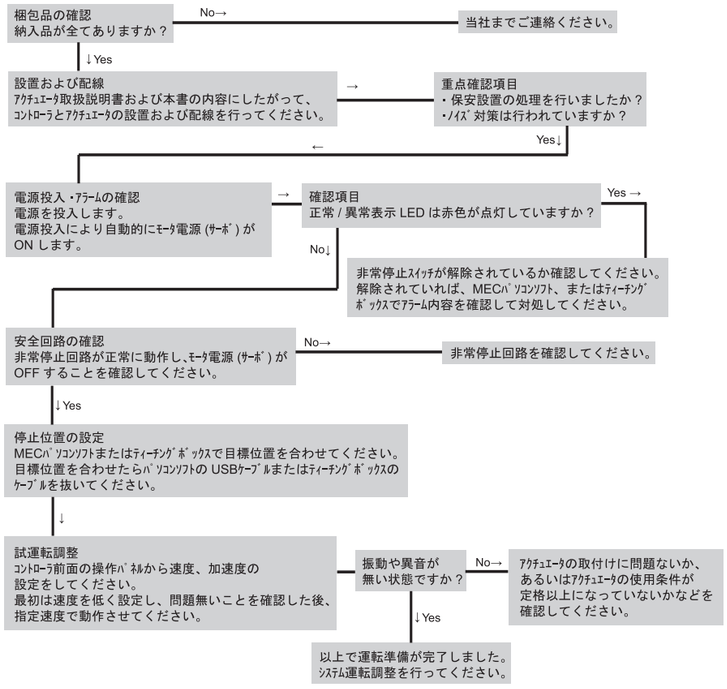
操作の詳細につきましては、それぞれのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙの取扱説明書を参照ください。

- MEC（ﾒｯｸ）ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄ取扱説明書　：　MJ0248
- ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ（CON-PT/PD/PG）取扱説明書　：　MJ0227
- ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ取扱説明書　：　MJ0217

※ MEC（ﾒｯｸ）ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄ取扱説明書、および MEC（ﾒｯｸ）ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄは、当社ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞしてご使用ください。

立ち上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ﾐｽがないよう注意しながら作業を行ってください。



異常時の処置

立上げ中によく出るｱﾗｰﾑです。以下を参考に処置してください。
この他のｱﾗｰﾑについては、取扱説明書を参照してください。

1. ｱﾗｰﾑﾚﾍﾞﾙ

ｱﾗｰﾑﾚﾍﾞﾙ	正常/異常ﾗﾝﾌﾟ	発生時の状態	解除方法
動作解除	赤点灯	ｱｸﾁｭｴｰﾀ強制停止 （減速停止後、ﾓｰﾀ電源（ｻｰﾎﾞ）OFF します。）	ﾘｾｯﾄ信号（RES）または MEC ﾊﾟｿｺﾝｿﾌﾄなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙによるﾘｾｯﾄ
ｺｰﾙﾄﾞｽﾀｰﾄ	赤点灯	ｱｸﾁｭｴｰﾀ強制停止 （減速停止後、ﾓｰﾀ電源（ｻｰﾎﾞ）OFF します。原点復帰完了状態はｷｬﾝｾﾙされます。）	電源の再投入 （再原点復帰が必要です。）

2. ｱﾗｰﾑｺｰﾄﾞ

ｴﾗｰﾚﾍﾞﾙ	PMEC	AMEC	ｺｰﾄﾞ	ｱﾗｰﾑ名称	原因/対策
動作解除	○	○	082	原点復帰未完了状態での移動指令	原因: 原点復帰未完了時に、移動指令が入力されました。 対策: ST0 信号を入力して原点復帰を行ってください。
	○	○	084	原点復帰実行中の移動指令	原因: 原点復帰実行中に移動指令が入力されました。 対策: 移動指令を OFF し、アラームリセット後、原点復帰をやり直してください。
ｺｰﾙﾄﾞｽﾀｰﾄ	○	○	0E5	ｴﾝｺｰﾀﾞ受信ｴﾗｰ	原因: ｺﾝﾄﾛｰﾗ内部のｺﾈｸﾀの脱落等が考えられます。 対策: ｺﾝﾄﾛｰﾗの電源を再投入しても再発するならば、当社までご連絡ください。
		○	0E7	A,B,Z 相断線	ｴﾝｺｰﾀﾞ信号が正常に検出できない状態になっています。 原因: ｱｸﾁｭｴｰﾀ接続ｹｰﾌﾞﾙのｺﾈｸﾀ部のゆるみ、断線が考えられます。 対策: ｱｸﾁｭｴｰﾀ接続ｹｰﾌﾞﾙの接続状態の確認、および導通ﾁｪｯｸを行い、正常であれば当社までご連絡ください。
	○		0E8	A,B 相断線	ｴﾝｺｰﾀﾞ信号が正常に検出できない状態になっています。 原因: ｱｸﾁｭｴｰﾀ接続ｹｰﾌﾞﾙのｺﾈｸﾀ部のゆるみ、断線が考えられます。 対策: ｱｸﾁｭｴｰﾀ接続ｹｰﾌﾞﾙの接続状態の確認、および導通ﾁｪｯｸを行い、正常であれば当社までご連絡ください。
	○		0E9	A 相断線	
	○		0EA	B 相断線	

株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL	054-364-5105	FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014	東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL	03-5419-1601	FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0002	大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F	TEL	06-6457-1171	FAX 06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL	052-269-2931	FAX 052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062	岩手県盛岡市長田町 6-7 ｸﾘｴ 21 ﾋﾞﾙ 7F	TEL	019-623-9700	FAX 019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802	宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F	TEL	022-723-2031	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082	新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F	TEL	0258-31-8320	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL	028-614-3651	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847	埼玉県熊谷市籠原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL	048-530-6555	FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207	茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL	029-830-8312	FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023	東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F	TEL	042-522-9881	FAX 042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL	046-226-7131	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0877	長野県松本市沢村 2-15-23 昭和開発ビル 2 F	TEL	0263-37-5160	FAX 0263-37-5161
甲府営業所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL	055-230-2626	FAX 055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL	054-364-6293	FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936	静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 7F	TEL	053-459-1780	FAX 053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056	愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F	TEL	0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL	076-234-3116	FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401	京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL	075-646-0757	FAX 075-646-0758
兵庫営業所	〒673-0898	兵庫県明石市樽屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F	TEL	078-913-6333	FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973	岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL	086-805-2611	FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0802	広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL	082-532-1750	FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905	愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL	089-986-8562	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL	092-415-4466	FAX 092-415-4467
大分出張所	〒870-0823	大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F	TEL	097-543-7745	FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954	熊本県熊本市神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL	096-386-5210	FAX 096-386-5112

お問い合せ先

アイエイアイ お客様センター　エイト

（受付時間）月～金 24 時間（月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM）
土、日、祝日 9：00AM～5：00PM
（年末年始を除く）

フリーコール 0800-888-0088

FAX ： 0800-888-0099　（通話料無料）

ホームページアドレス http://www.iai-robot.co.jp

管理番号：MJ0249-6A